

普段は保育園の園長 実の姿は舞台女優！？

第11号 2017年5月15日発行

ミマモルジュ挨拶

ホテルに宿泊客の様々な相談や
ご要望に応えるコンシェルジュがいる
ように、保育においても様々な
ご要望や悩みがあると思います。

「見守る」+「コンシェルジュ」=
ミマモルジュとして、保育に関する
ご要望にお応えしていけるよう
活動していきます。

株式会社カグヤ 奥山卓矢

園長先生からの招待状

横浜にあるY保育園の園長から今年も朗読劇の招待状を頂きました。
舞台名は、澤はま児。普段は保育園の園長として働きながら公演に
向け今年も日夜練習に励まれていたそうです。

昨年はカグヤの宮前さんと一緒に舞台の上でイキイキしている
園長（澤はま児さん）の姿を観ました。

そして、「今年も公演があるからぜひ！」ということで、
朗読劇の案内を頂きました。

60歳以上のシニア劇団 かんじゅく座

澤はま児さんは、かんじゅく座という劇団に所属されています。

かんじゅく座は60歳以上のアマチュア劇団で、平均年齢70歳、
最年長は80歳の劇団員さんがいて、演劇による自己表現の場を求め
舞台に立ちたいと夢を持って稽古に励んでいるそうです。

かんじゅく座の入団条件は60歳以上であること。そして演劇で、
演じる人も観る人も元気になることを目的としているそうです。

今回は「動物と人間」をテーマにした朗読劇。
間もなく開演です！



今回のテーマ「動物と人間」



かんじゅく座HP

かんじゅく座 11 回公演 ねこら! 2017

生きていくうえで大事なことは何か…芝居を創るたびに、この原点に立ち返ります。演劇活動は自己満足の活動、究極の道楽と思われがちですが（いや、実際にそうだとおもいますが）大事なメッセージをたくさんこめて、今日も精一杯演じたいと思います。今日、観てくださる方が、笑顔で劇場を出られるように…最後までごゆっくりお楽しみください。（企画・作演出 鯨エマ）

朗読劇演目

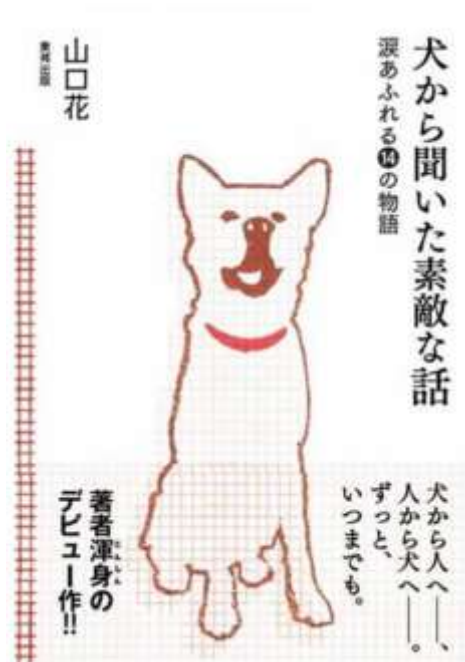
- ① 「ワンステップ」（日本ドリームプロジェクト）
「働き出して見つけた夢」より
- ② 「ヘクトーのこと」前半（夏目漱石「硝子戸の中」より）
- ③ 「犬猫語完全翻訳機」（萩原浩「ちよいな人々」より）
- ④ おれはかまきり（工藤直子）
- ⑤ 動物俳句あそび（岸田衿子）
- ⑥ 「ヘクトーのこと」後半
- ⑦ モモコ、いただきます（高木善之「いのち」より）
- ⑧ 鹿よ、おれの兄弟よ（神沢利子）
- ⑨ 「りん、うちに来てくれて本当にありがとう」
（東邦出版「犬から聞いた素敵な話 涙あふれる14の物語」より）
- ⑩ 遺言書
- ⑪ 猫の幸せ（岩津麻佳「猫があなたに伝えたいこと」より）
- ⑫ ごんのすけへ



舞台では 90 分の公演が行われました



昨年度の朗読劇のテーマ「選挙」



⑨犬から聞いた素敵な話 涙あふれる
14の物語 [著]山口花

朗読劇を通して感じること

演目で一番印象に残っているのは「りん、うちに来てくれて本当にありがとう」です。この物語は実話のようであらすじはこうです。

小学校に通う一人の少女はクラスでいじめられ、そのことを両親に伝えることが出来ずにいました。そんなある日、捨てられた子犬を見て、どうしても飼いたい！とお母さんに伝えると、うん。と頷いてくれました。しかし、その子犬は目が見えず、その事実を知り、愕然としつつも、りと名付けた犬と共に少女が成長していくお話です。

「動物と人間」をテーマに様々な演目があり、動物とは、人間とは何だろう？と考えさせられる朗読劇でもありました。

そして、会場に来ていた別の保育園の園長先生は「私、感動して泣いちゃった。澤はま児さん、本当に女優ね！」と言っていました。

人前に出て何かすることが苦手な自分にとって「先生すごいな～」と思うのです。子どもたちに接して、絵本を読んだり、語るように話したり、それは先生にとって日常的なワンシーンなのだと思います。

保育園という舞台から、客席の前に舞台を移す。それは先生にとっては容易いことなのかもしれません。声色を変え、変幻自在に役を演じ、人前に立つ。それは誰もが簡単にできることではありません。

かんじゅく座の入団条件には60歳以上という制限が設けられ、私が入団するにはあと30年はあり、少し先の話になりそうです。ですが今、園長先生とは保育という同じ舞台の上に立っています。

カグヤは縁の下の力持ちとして、園を支えるそんな存在でありたいと社業に邁進しています。照明か大道具か、どんな裏方の仕事であっても保育園に通う子どもたち一人ひとりの輝く物語を共に創っていきたいと、朗読劇を通して改めて感じました。

(報告者：株式会社カグヤ 奥山卓矢)

お問い合わせ先

株式会社カグヤ

東京都新宿区西新宿 3-2-11

新宿三井ビルディング 2号館 10階

tel:03-5909-7155